

## 更なる改善・今後の励みに！



## 学校評価を頂いて！

学校の諸教育活動について自らを振り返り、改善・修正を図るために、毎年、学校評価をして頂いています。その結果については、大変遅くなりましたが、先日保護者の皆様の手元に届いているかと思えます。今後の教育活動に活かすため、改めて結果を見つめ直してみました。

学校では、単年度の結果で一喜一憂するのではなく、前年度との比較をしながら分析を進めています。概要としては、昨年度と比べ、4＝「そう思う」の比率が下がり、3＝「少し思う」に流れた傾向が見て取れました。ただ、2＝「あまり思わない」や、1＝「そう思わない」は少なく、概ね学校の教育活動を評価していただく結果となっており、校長として「学校と保護者が良きPartnerになり子どもの成長を後押しする」そんな姿の実現に向け、勇気を頂いたと感じるとともに、有り難く思っています。

ただ、数字としては1割にも満たないのですが、  
○【学校の姿】を見てみると、「学力や学習習慣の向上」に関する事項、「命の大切さや思いやりの気持ちを育てる指導」

○【教師の姿】の中では、「分かる授業づくり」「保護者からの相談や連絡への丁寧な対応」

についてご指摘を頂いています。決して見逃してはならないことと考えています。これらのご意見を真摯に受け止め、これから1ヶ月のまとめの時期、更なる努力を重ねて参ります。

なお、言うまでもなく、教育（子育て）は、学校だけで出来るものではありません。早寝早起き、整理整頓、好き嫌いのない食生活等、本来、家庭で行わねばならない事項へのご協力も宜しくお願い致します。これからも、保護者の皆様の

期待に応え、より良い学校づくりに邁進していきたいと決意を新たにしています。お気づき、お尋ね、お願い等あれば、遠慮なくご連絡・ご相談を！



## 卒業式の行い方、方向性固まる！

様々な行事が中止または縮小となる中、いよいよ、1ヶ月後に卒業式が迫ってきました。昨年度は、CORONAが広がり始め、全国一斉休校の最中、卒業生と保護者、そして教職員のみで実施しました。

あれから約1年。様々なことが分かってきた中での実施。今年は、様々な対策を講じ、在校生代表として5年生を入れての卒業式を実施する方向で



調整しています。また何より、次のような式の目的に子供達がふれられるよう、環境を整えていきたいと思えます。

○卒業生の成長を確認し、その門出を参加者全員で祝福する

○脈々と受け継がれてきた、西部小の伝統を、卒業生の想いとして下級生に伝える

○在校生は、卒業生の想いを汲み取り、良き伝統を受け継ぐ意識を高める

○練習から儀式当日までの中で、心を耕し、逞しい心身を培う

上記、記述に代表されるように、卒業式の意義は大きく深いものがあります。今年の卒業式が最高のものとなりますよう祈り、日々準備を進めていきたいと思っています。

## 6年生、ドキドキ休戦実施中

「モノより思い出！」これは、あるコマーシャルのキャッチフレーズ。随分昔のことですが、心に刻まれる価値観です。ずーっと温めていたことでしたが、「時は今、卒業間近の6年生に・・・。」そんな思いで次のような企画をスタートさせました。

\*昼（給食時間）の放送を活用

\*発信内容

- ・6年間の思い出
- ・頑張ったこと
- ・中学校に向けて
- ・将来の夢
- ・下級生に伝えたいこと
- など

6年生にとって、ドキドキ、キラキラする思いでの一コマになれば・・・。

「そう言えば、卒業間近に、昼の放送で全校に話をしたよね・・・」など同窓会の時の話題になれば・・・。さて、今日はどんな発表があるのかな？楽しみ、楽しみ(\*^o^\*)

